

名古屋アイリスロータリークラブ

RID2760 THE ROTARY CLUB OB NAGOYA IRIS

～ ローターに輝きを LIGHT UP ROTARY ～

2014-15 年度国際ロータリー会長 ゲイリー C.K ホアン

例会日:毎週水曜日 13:00～14:00

例会場:ANA クラウンプラザ グランコートホテル名古屋

創立:2013 年 6 月 5 日

会 長:荒山 久美 「進化するアイリス」



■ 斉唱 国歌

「奉仕の理想」

■ 司会 島村恵三

■ 出席者報告

会員数:33 名

出席者:22 名 出席率:66.66%

前々回(第 56 回)修正出席率は 90.90%(30/33)

■ 本日のゲスト・ビジター紹介

名古屋北 RC 田中正樹 会長

名古屋北 RC 矢形修己 幹事

名古屋北 RC 水野吉紹名誉会員

■ ニコボックス報告

田中正樹名古屋北 RC 会長

チャーターナイト以来久々に出席させていただきました。

矢形修己名古屋北 RC 幹事

今日は田中会長とお伺いさせていただきました。よろしく願いいたします。

水野吉紹名誉会員

先日は研修会御参加頂きありがとうございました。

荒山会長

田中会長、矢形幹事、ようこそアイリスにお越しいただきました。まだまだ発展途上で、いたらないことが多いのですが、ご容赦下さい。

安井会長エレクト

名古屋北ロータリー田中会長、矢形幹事、ようこそアイリスへ。本日青少年奉仕のお話をさせていた

だきます。先日名古屋北ロータリークラブの水野さんの勉強会のおさらいです。

藤森幹事

田中会長、矢形幹事、研修会は大変御世話になりました。今後とも、ご指導宜しく御願ひ致します。

櫻井副会長

重陽の節句も近づきました。みな様、季節の変わり目ですので、どうか お身体ご自愛下さい。

■ 会長挨拶

女性会員が活躍できる当クラブの活動の一環として、先々週以来アベノミクスに見る女性政策について簡単にお伝えして参りました。

今週は、海外、わけてもアメリカが見る日本女性の置かれた経済環境について、**アメリカ政府の調査報告 “Womenomics in Japan”** に書かれている内容をごく簡単にお話させていただこうと思います。

その英文を私訳しますと、

『安倍総理の構想改革プランの一つは、多くの日本の女性に労働参加を、出産後も労働を続け、キャリアアップを実現してもらうことだ。「日本の性による処遇の差 (gender gap)」は高所得国の中でも大きく、多くのエコノミストは男女差を縮めることが潜在的に成長力を高めるとともに、少子高齢化などの人口問題の解消に繋がると指摘している。安倍内閣が女性の就業率を高めることに成功するという楽観的な見方がある一方、日本の文化、オフィス文化や女性の役割に関する伝統的な受け止め方などが、

政策の行方を阻んでいるとの見方もある』と書かれております。

日本国内で接する論調と国外での捉えられ方に、なにやらトーンの違いがあるのが感じていただけるとかと思います。

日本にいとそれなりに政策の効果を期待する向きもあろうかと思いますが、外国の目には、「文化の違い」故に、その効果の程は疑わしいという意見が見え隠れします。

このような懐疑論の背景として、**2013年度に行われた「性による処遇差調査」(the World Economic Forum' s Global Gender Gap Report 2013)** による驚くべき事実が指摘されております。なんと日本は135カ国中の105番目に位置するそうです。コロンビアの次ぎでナイジェリアの前に当たるとか。アメリカは因みに23番目だそうです。アゼルバイジャン、中国、インドマレーシア、ロシア等はもちろん日本の上位にランクされているそうです。

日本が誇る「長寿」や「教育」などの部分で、「性による差が比較的低い」と書かれており、「就業率」など経済活動等の分野では、その男女差には根深いものがあると指摘されております。そこでの主要な問題点は、1) 低い女性就業率、2) 相当な賃金格差、それに3) 女性の登用が見えないこと、だそうです。

この報告書で目を引くのは、「女性の就業率が高い国には、出生率の高いところがあると」と言う部分です。スウェーデンやデンマークは女性の就業率が高く出生率も高い国、反対にイタリアや韓国は女性の就業率が低く出生率も低い国にあたります。高齢化社会における働き手層の負担を抑えるためには、それなりの出生率が必要なことは明らかですから、日本でも高い女性就業率により出生率が上がることが望まれるところです。

わたしは、この所を読んでみて、女性の就業を支える社会基盤は同時に女性の子育ても支えることができるのだろうと感じました。日本が真に目指すべきはここのところかと思います。

この報告書では保育所の充実、民間部門での女性の登用、産休期間中の待遇改善の他に外国人メイドの活用までもが謳われておりますが、外国人の目も含めて考えますと、やっぱり、アベノミクスの女性就業支援策には、何かが欠けているというかニュアンスが違うという感じがします。日本国内に存在する独特の文化的な壁を乗り越え、女性が社会的に活躍する社会基盤を確立することが、この問題の根本的解決につながるという視点を外してはいけないと改めて感じます。

ロータリー・クラブがアメリカ発祥ということで、アメリカの目を通したアベノミクス、わけても、アイリス・ロータリークラブの設立に関連の強い女性就業支援策について、お時間を頂き話させていただきました。

これで女性シリーズも三回となりましたので、今回で一旦終了させていただきます。ほっとされた男性会員の方もいらっしゃるかと思います。まづもって、我慢強く聞いてくださり、お礼を申し上げます。

■ ビジター御挨拶

田中正樹名古屋北RC会長

田中名古屋北RC会長&矢形名古屋北RC幹事には、お忙しい中、ご来訪いただき、次のような名古屋北RCの本年度の御活動を御紹介いただきました。



名古屋北RCでは、本年度

- ① 会長&幹事等で、適宜、友好クラブ訪問を行う予定です
- ② また、友好クラブにも呼びかけて、「ロータリークラブ」の研修会を4、5回開催予定です。第1回

の研修会（水野吉紹氏講師によるロータリークラブに関する全般的説明）に、アイリスRCからも5名が参加されました。「勉強+懇親」が目的の会ですから（本音は、「飲みたい！+少しは、勉強も」でしょうか？）、是非、今後も、多くの会員の方々の参加をお待ちしています。

■ 卓話 ～クラブフォーラム（青少年）～ 安井会長エレクト（青少年奉仕委員長）

ロータリーの青少年奉仕について、少しお話しをさせていただきます。

ロータリーの青少年奉仕とは、ロータリーが力を入れている取り組みの一つに、青少年や人材の育成があります。

「ローターアクト」「インターアクト」「RYLA（ライラ）」はそれぞれ、若い人を対象としたロータリーのプログラムです。ここでは、若い人たちがリーダーシップの力を身につけ、ボランティア活動や地元・海外の若者との交流を通じて、国際理解と友情を育んでいます。

1 ローターアクト

ローターアクトとは、18～30歳の若者を対象としたプログラムで、大学または地域社会をベースとするクラブがあります。「ローターアクトクラブ」の会員（ローターアクター）は、地元でボランティア活動を実施したり、リーダーシップのスキルや就職に役立つ知識を学びながら、楽しく活動しています。

ローターアクトクラブは、ロータリークラブがスポンサーとなって設立されますが、クラブの運営や活動資金の調達は、ローターアクト会員が独自に行っています。地元のロータリークラブと合同で活動する機会もあり、ローターアクトを「卒業」した後にはロータリークラブに入会する人も大勢います。

私達アイリスがスポンサーになっているローターアクトクラブは、東分区の12クラブ合同で『名城ローターアクトクラブ』のスポンサーになっています。

名古屋北、名古屋錦、名古屋東
名古屋東山、名古屋名北、名古屋千種
名古屋蔡（アオイ）、名古屋昭和、名古屋守山
名古屋和合、名古屋名東、名古屋アイリス
の12クラブが、『名城ローターアクトクラブ』のスポンサークラブです。現在、アクターは、16名であります。

クラブから、どの位ローターアクトクラブに貢献をしているかと申し上げますと、ロータリー会員1名が3,500円、ローターアクトに補助金を出しています。アイリスで申し上げますと、33人×3,500円で年115,000円の補助をしています。ちなみに、12クラブ全体で言いますと、約700名×3,500円で230～240万円程度が補助されているわけです。

私達アイリスからも、会員のご家族又は次の後継者と思われる30才までの若い人に一人でもこの名城ローターアクトクラブの会員になっていただけますと、青少年奉仕委員会として毎回ローターアクトの会に出席していますが、1人でもこのアイリスのローターアクターがおりますと委員会として出席しがいが出て参りますので、ご子息、ご令嬢又は若手の社員をご推薦頂きたいと願っております。

2 インターアクト

インターアクトとは、ローターアクトよりも若い12～18歳の若者を対象としたプログラムで、高校生または地元地域をベースとするクラブがあります。

「インターアクトクラブ」は、ボランティア活動と国際理解を中心に活動し、少なくとも年に2つ（1つは地元での奉仕活動、もう1つは国際理解を育む活動）のプロジェクトを実施しています。ローターアクトクラブと同様、ロータリークラブがスポンサーとなりますが、インターアクトクラブの運営と活動は、インターアクト会員（インターアクター）が自分たちで行っています。

インターアクトクラブには、私達アイリスは今は何の貢献もしていませんので、そろそろクラブとし

て研究をしなければいけないと思っています。

3 RYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）

RYLA（ライラ）は、ロータリー主催で行われる、若者のためのリーダーシップ育成プログラムです。参加者の年齢制限はありませんが、主に高校生、大学生、若い社会人を対象としています。

RYLAは、通常3～10日の期間で開催され、以下のようなトピックを扱ったプレゼンテーション、活動、ワークショップなどが行われます。

- ・ リーダーシップの基本と倫理
- ・ コミュニケーション能力
- ・ 問題解決
- ・ 地域市民・グローバル市民としてのあり方

などの活動をするわけですが、このアイリスからも皆様のご家族又は社員の方を参加させて勉強をしていただければと思っています。年齢制限はありませんので、ぜひ私共に申し出て下さい。

4 青少年交換

次に、青少年交換に入ります。

青少年交換とは、

異文化に接することは、国際理解と平和を推進する最も効果的な方法です。ロータリーの青少年交換プログラムは、海外の人々と交流し、異文化を体験することによって、生涯にわたる国際理解の種を播く機会を多くの青少年に提供しています。

このプログラムは、参加する青少年と、青少年を受入れるロータリアンや指導者のみならず、地域社会全体にも非常に多くの恩恵をもたらします。青少年交換を通じて、学生は他国での生活のあらゆる面をじかに学びます。世界に対する視野が広がるとともに、学生の自己に対する理解も深まっていきます。他国の教育制度を体験することによって、学生は学業面でも人間的にも成長を遂げます。さらに、異文化出身の学生との親密な交流を通じて、受入クラブ、ホストファミリー、そして地域社会全体も豊かになります。

① 交換プログラムの種類

ロータリー青少年交換には、3種類の交換プログラムがあります。

- ・ 長期交換：通常、1年間のプログラムで、交換学生は受入国で2つ以上のホストファミリーと生活を共にし、学校に通学することが義務づけられています。長期交換は、学年度の直前と直後の休暇期間の一部またはすべてを含めて、延長することができます。
- ・ 短期交換：このプログラムは、数日間から数週間のものまでさまざまです。学校が休みの期間中にしばしば行われ、通常、学業は含まれません。短期交換は、受入国の一つにホームステイをするのが一般的ですが、多くの国々の学生が集まる国際青少年キャンプまたはツアーとして実施することもできます。
- ・ 新世代交換：これは、18歳から25歳までの若者を対象に、3～6週間の滞在を行う短期の特別交換プログラムです。このプログラムには、職業訓練的な内容が含まれる場合もあります。

青少年交換プログラムには柔軟性があり、資格を有する学生のニーズに合わせて実施することができます。特に短期交換と新世代交換は、地区によって大きく異なります。

② 交換留学とは

交換留学とは、現在の学校に在籍したまま、海外の学校に一定期間（1年間程）留学する形の留学形式のことです。因みに、留学先の学校は卒業せず、帰国後、復学して卒業します。

「交換留学」というと、自分が留学する代わりに、留学先の学校から、留学生を受入れる「学生の交換」と思われがちですが、必ずしもそういう意味ではありません。「交換留学」の「交換」とはお互いの国の文化や考え方の交流・交換を意味していると考えればよいでしょう。

③ 高校生の交換留学（私費留学との違い）

交換留学の申込先である交換留学団体は、ボランティア組織であるため、私費留学を手配するような留学斡旋会社とは違い、留学生に対する特別なサー

ビスは用意されていません。

現在のホームステイ先もすべてボランティアです。交換留学というのは、あくまでも異文化の体験や、地域社会との交流を目的としたものであるため、派遣先で良い人間関係を築き、お互いの文化の交流ができるように努力することが要求されます。

その分、私費留学よりは安く留学することが可能です。

④ ホストファミリーの募集

長期交換学生は、交換中に2つ以上の家庭でホームステイをすることを義務づけられており、3つの家庭でホームステイをすることが望ましいとされています。

責任感が強く、海外の若者を自らの家で受け入れることに興味と意欲のある家庭が最も適したホストファミリーです。ホストファミリーは、ロータリアンの家庭である必要はありません。実際、青少年交換に関与したことがきっかけでロータリーへの入会に興味を持った人々が多くいます。交換候補学生にプログラムを広報する際に用いたのと同様の多くの方法を用いてホストファミリーを募集することができます。

⑤ ホストファミリーの審査と選考

学生の受け入れについて問い合わせしてきた家庭に、問い合わせを受けたことを確認する通知と、ホストファミリー申請書、ウェブサイト(www.rotary.org)からダウンロードできる青少年ボランティア誓約書を送ります。申請書を審査しホストファミリーとの面接を行う際には、責任感が強く、意欲に満ち、保護者としての責務を適切に果たすことができる家庭を見つけ出すよう努めます。年齢の低い子供がいる家庭、交換学生とほぼ同年齢の子供のいる家庭、子供がいない家庭など、さまざまな構成から成る家庭を選択肢として特定します。これらの家庭はどれもホストファミリーに適しています。部屋と食事を提供することにしか関心のない家庭は避け、地域社会のさまざまな活動に学生を参加させることにより、充実した交換体験となるよう積極的に努めていく意

欲のある家庭を探します。

以上、簡単に青少年奉仕活動のお話しをしましたが、「ローターアクト」「インターアクト」「RYLA」「青少年交換」の奉仕をしているのがロータリークラブの青少年奉仕であります。

またお時間がいただけましたら、もう少し掘り下げたお話をさせていただきます。



■ 幹事報告

1. 次回(第59回)例会 9月10日(水)
卓話: 岩崎会員
2. WFF(ワールドフードフェスタ)について
協賛チケット代(会員一人当たり4000円)及び追加申込者には申込人数分の参加費用を、次回例会以降に徴収予定です。
3. 2760地区の支援要請
 - ① 東日本大震災支援 一人当たり1000円の寄付
 - ② 広島災害支援 一人当たり1000円の寄付に、ご協力をお願いします。